

2021.10 – 2022.3
コースフロー / コースカリキュラム

プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの
計画・実行を行うために必要な
知識や手順、 技法が修得できます。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/>
日立アカデミーWebサイト

※本ガイドは2021年6月時点の内容で記載しています。最新の情報については、当社Webサイトでご確認ください。

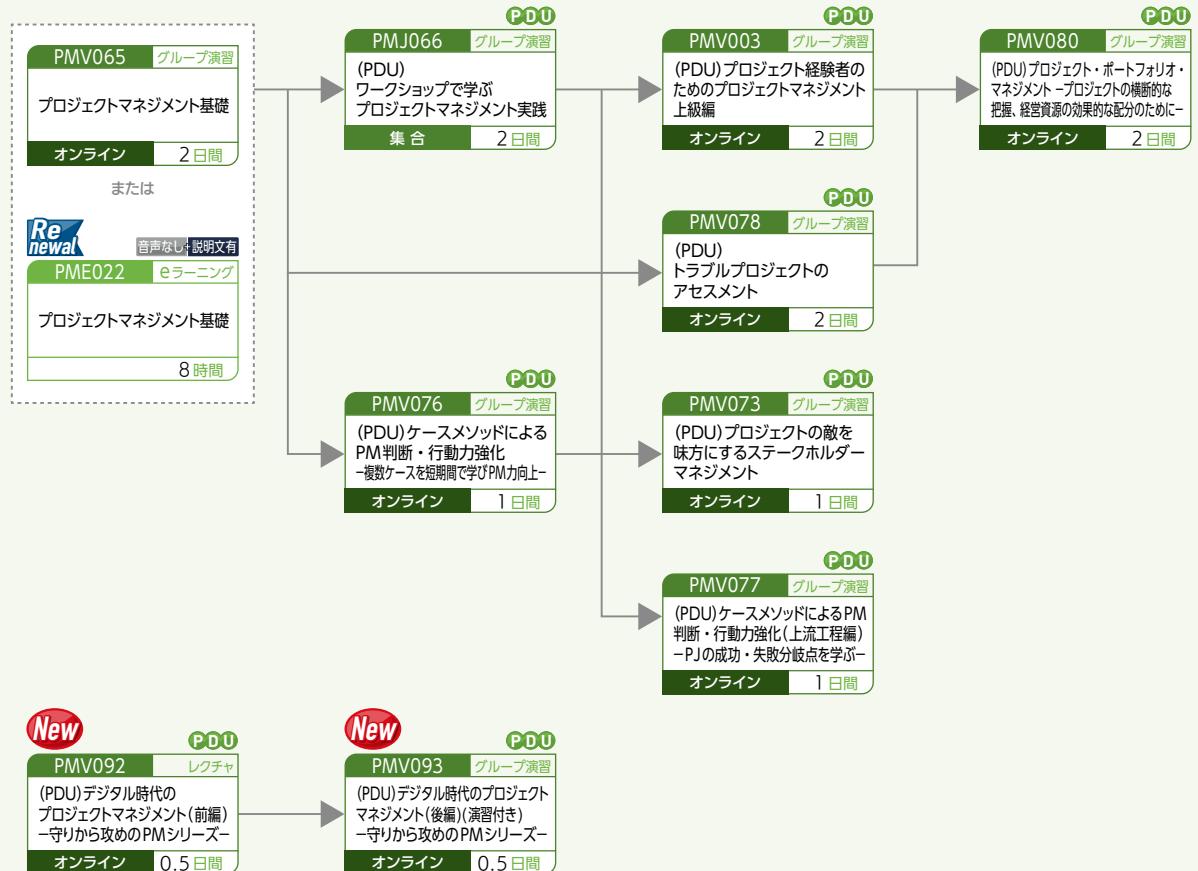
※一部のコースは、オンライン配信での提供へ変更する場合があります。また同時に、集合研修は中止となる場合があります。

※オンライン研修または集合研修の開催時間については、当社Webサイトでご確認ください。

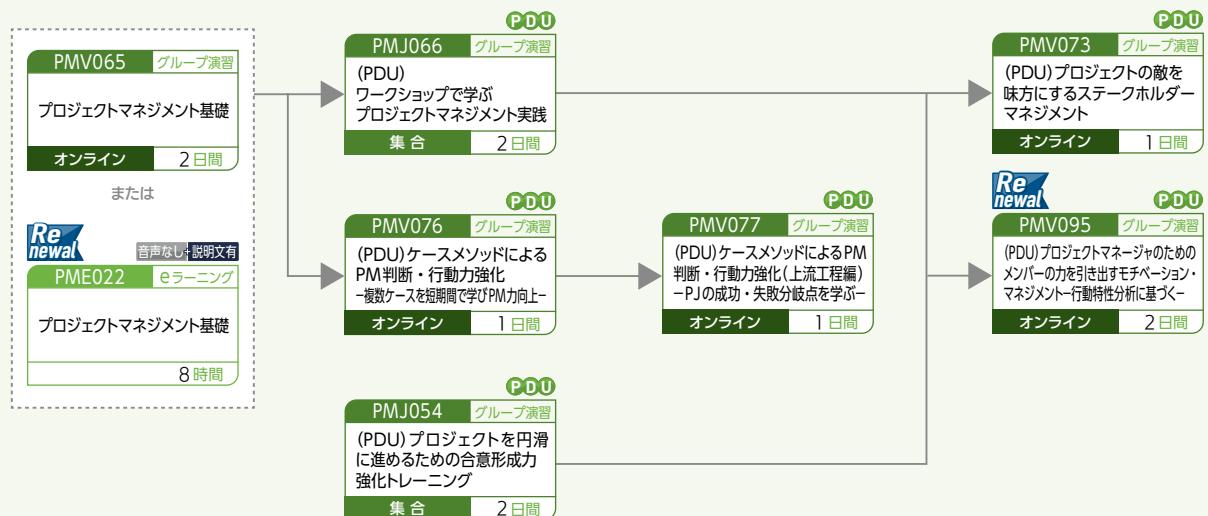
プロジェクトマネジメント

情報システム開発プロジェクトの計画・実行を行なうために必要な知識や手順、技法が修得できます。

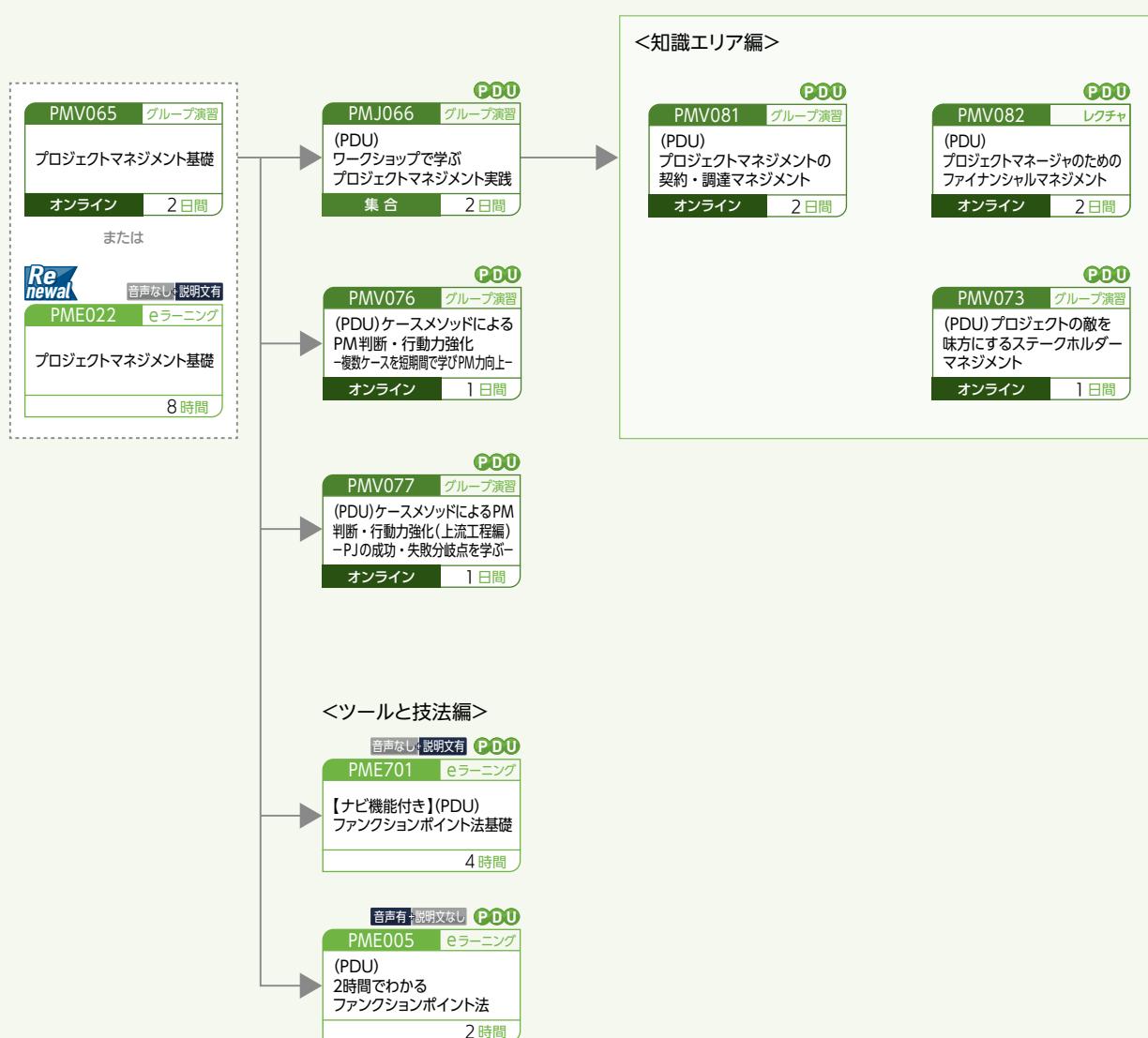
● プロジェクトマネージャをめざす方



● プロジェクトマネージャに必要なヒューマン系能力向上をめざす方



● プロジェクトマネージャに必要な専門能力向上をめざす方



PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。

PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。

PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of knowledgeの略称です。

PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、PM Network®、PMI Today®、PMCDF®、R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

音声有・説明文有 : 説明画面と説明文（音声あり）で学習するタイプのeラーニングです。（説明文を音声で聞くことも可能です）

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。（音声再生環境が必須です）

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文（音声なし）で学習するタイプのeラーニングです。（音声再生環境は不要です）

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

● プロジェクトマネージャの国際資格PMP®の取得をめざす方



PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。

PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。

PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of knowledgeの略称です。

PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、PM Network®、PMI Today®、PMCDF®、R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

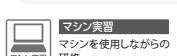
音声有・説明文有 : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有・説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし・説明文有 : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習

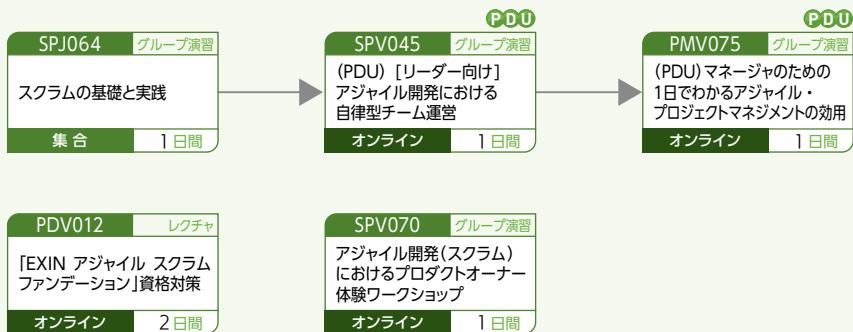


その他



バーチャル・クラスマーム
インターネット接続によるオンライン研修

● アジャイル開発に携わる方、関心のある方



● PMP®資格維持を図る方 (PMP®資格維持に必要なPDUが取得できます)

日立講習会では、PMP®資格(米国PMI®認定)に対応したコースを多数提供しています。

詳細は、Webサイトをご覧ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/pmp.html>

PMP® : Project Management Professionalの略で、米国PMI®(Project Management Institute)が認定する国際資格です。

PDU : Professional Development Unitの略で、PMP®資格維持に必要な単位です。

PMBOK®ガイドはプロジェクトマネジメント協会発行のA Guide to the Project Management Body of knowledgeの略称です。

PMI®、PMP®、PMBOK®ガイド、PM Network®、PMI Today®、PMCDF®、R.E.P.ロゴは、プロジェクトマネジメント協会(Project Management Institute, Inc.)の登録商標です。

音声有り説明文有り : 説明画面と説明文(音声あり)で学習するタイプのeラーニングです。(説明文を音声で聞くことも可能です)

音声有り説明文なし : 収録した講義画面と講師の音声で、集合研修に参加しているような臨場感ある受講ができるタイプのeラーニングです。(音声再生環境が必須です)

音声なし説明文有り : 説明画面と説明文(音声なし)で学習するタイプのeラーニングです。(音声再生環境は不要です)

初心者にオススメ : コンピュータ未経験の方が前提知識なく学習できる当該分野の最初のコースです。

PDU : PMP®資格更新に必要なポイント(PDU)を取得できます。

資格 PMP®資格(米国PMI®認定)

- Project Management Professional(PMP)®資格は、プロジェクトマネジメントの専門知識を有していることを証明するために、米国Project Management Institute(PMI)®が認定する資格です。
- PMP®の人気は世界的に非常に高く、資格受験者は年々増加を続けています。
- PMP®は、システム発注条件に記載されるケースも増えており、また、各社のプロジェクト・マネージャ資格認定制度においても認定要件である公的資格の一つに位置付けられることが多く、プロジェクト・マネージャをめざす方にとって人気の高い資格となっています。

詳しくは、日立アカデミーのWebサイトにてご確認ください。

<https://www.hitachi-ac.co.jp/service/opcourse/license/pmp.html>

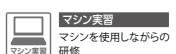


Authorized
Training Partner
Project Management
Institute

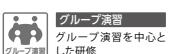
PMI ATP ロゴはプロジェクトマネジメント協会
(Project Management Institute, Inc.)
の登録商標です。



バーチャルクラスルーム
インターネット接続による
オンライン研修



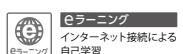
マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習

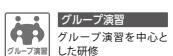


その他

● PDU 対象コース一覧

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
デジタルトランスフォーメーション								
プロトotyping と価値検証(共通)	SPV059		(PDU)実践! DevOpsによるアジャイル開発 -お客様に素早く価値を届けるために-[バーチャル・クラスルーム]	1日	6.5	6.5	0	0
ITサービスマネジメント								
	ITV014		ITIL®ファンデーション(ITIL®2011対応)(受験パウチャーチケット付き) 【バーチャル・クラスルーム】	3日	18	5	8	5
	ITV015	 ReNewal	ITIL®4ファンデーション(受験パウチャーチケット付き) 【バーチャル・クラスルーム】	2日	14	4	6	4
	ITE007	 New	<eラーニング> ITIL®4ファンデーション(受験パウチャーチケット付き)	6時間	6	2	2	2
IT戦略・IS企画								
	CTV070		(PDU)1日でわかる今、必要な戦略的IT投資のポイント -変革の時代に生き残るために-[バーチャル・クラスルーム]	1日	6	0	0	6
	CTV005		(PDU)トラブルを防止する調達要件の分析 -RFPの作成と提案書の評価を中心に-[バーチャル・クラスルーム]	2日	12	0	0	12
	CTD010		(PDU)IT経営ストラテジ(経営戦略コース)	2日	16	0	0	16
	CTD011		(PDU)IT経営ストラテジ(IT戦略コース)	2日	16	0	0	16
	CDV016	 New	(PDU)IT経営ストラテジ(変革認識コース) 【バーソル総合研究所 ライブ配信】	2日	16	0	0	16
	CTD007		ITC資格試験対策	1日	8	0	0	8
	CTV068		(PDU)BABOK®で学ぶビジネスアナリシスの基礎 【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	12	0	0
	CTD013		(PDU)エンタープライズ・ビジネスアナリシス	2日	15	5	0	10
	CDV008		(PDU)CBAP®試験対策コース【バーソル総合研究所 ライブ配信】	3日	24	24	0	0
プロジェクトマネジメント								
	PMJ066		(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践	2日	12	6	4	2
	PMV092	 New	(PDU)デジタル時代のプロジェクトマネジメント(前編) -守りから攻めのPMシリーズ-[バーチャル・クラスルーム】	0.5日	2.5	0	1	1.5
	PMV093	 New	(PDU)デジタル時代のプロジェクトマネジメント(後編)(演習付き) -守りから攻めのPMシリーズ-[バーチャル・クラスルーム】	0.5日	3	0	0.5	2.5
	PMV076		(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化 -複数ケースを短期間で学びPM力向上-[バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	2.5	2	2
	PMV077		(PDU)ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編) -PJの成功・失敗分岐点を学ぶ-[バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	2.5	2	2
	PMV003		(PDU)プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編 【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	6	4	2
	PMV078		(PDU)トラブルプロジェクトのアセスメント【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	0	0	13
	PMV073		(PDU)プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント 【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	1	3.5	2
	PMV095	 ReNewal	(PDU)プロジェクト・マネジャーのための メンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント -行動特性分析に基づく-	2日	13	0	13	0
	PMV080		(PDU)プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント -プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために-[バーチャル・クラスルーム】	2日	13	0	0	13
	PMJ054		(PDU)プロジェクトを円滑に進めるための合意形成力強化トレーニング	2日	13	5	3	5

※eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間に記載しています。



New: 新設コース **Rev**: 改訂コース [休講]: 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
	PMV081		(PDU)プロジェクトマネジメントの契約・調達マネジメント 【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	0	0	13
	PMV082		(PDU)プロジェクトマネージャのためのファインシャルマネジメント 【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	0	0	13
	PME701		<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)ファンクションポイント法基礎	4時間	4	4	0	0
	PME005		<eラーニング>(PDU)2時間でわかるファンクションポイント法	2時間	2	2	0	0
	PMV094	New	PMP®資格試験対策5日間コース【バーチャル・クラスルーム】	5日	35	35	0	0
	PMV088		(PDU)PMBOK®ガイド第7版セミナー【バーチャル・クラスルーム】	2日	13	13	0	0
	PME013		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトとは	2時間	2	2	0	0
	PME014		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー プロジェクトの運営環境とプロジェクト・マネジャーの役割	2時間	2	2	0	0
	PME018		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー 統合マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME011		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー スコープ・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME010		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー スケジュール・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME008		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー コスト・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME019		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー 品質マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME016		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー 資源マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME009		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー コミュニケーション・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME015		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー リスク・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME017		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー 調達マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PME012		<eラーニング>(PDU)PMBOK®ガイド第6版セミナー ステークホルダー・マネジメント	2時間	2	2	0	0
	PMV091		(PDU)PMBOK®ガイド第6版と第7版の差分講座 -半日でわかる第7版-【バーチャル・クラスルーム】	0.5日	3.5	3.5	0	0
	SPV045		(PDU)[リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営 【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	4.5	1.5	0
	PMV075		(PDU)マネージャのための1日でわかる アジャイル・プロジェクトマネジメントの効用【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	3.5	2	1

ビジネス/ヒューマン

ビジネスマネジメント	HSE130	<eラーニング>(PDU)知っておくべきビジネスモデルの基本 -顧客のビジネスをより理解するために-	17時間	14	0	0	14
	HSV182	(PDU)ITビジネスにおける戦略の基本と最新動向 -イノベーション実現のために-【バーチャル・クラスルーム】	1日	6.5	0	0	6.5
	HSE705	<eラーニング>【ナビ機能付き】(PDU)財務諸表の基礎知識	4時間	4	3	0	1
	HSE103	<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス1 -投資の判断、リスクとリターン-	4時間	3.5	0	0	3.5

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。



New: 新設コース **Rev**: 改訂コース [休講]: 今期の定期開催はありません

分野	コースコード	区分	コース名	日数※	PDU合計	テクニカル・プロジェクトマネジメント	リーダーシップ	ストラテジック&ビジネスマネジメント
ビジネスマネジメント	HSE104		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス2 -企業価値評価-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE105		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス3 -資金調達の方法-	6時間	3.5	0	0	3.5
	HSE106		<eラーニング>(PDU)よくわかるファイナンス4 -M&A、コーポレートガバナンス、財務計画-	6時間	3.5	0	0	3.5
業務遂行力	HSV220		(PDU)会議/プロジェクトを円滑に進めるための ファシリテーション・スキル向上【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	2	5	5
	HSV219		(PDU)アサーティブ・コミュニケーション -職場に活かせる建設的コミュニケーションスキルの向上- 【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	6	0
	HSE117		<eラーニング>(PDU)リーダ向け報連相	4時間	4	1	2	1
	HSV216		(PDU)ストラクチャード・コミュニケーション -会議を空中戦にせず、図で共有する・伝える・理解する・考える- 【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	6	0
	HSV217		(PDU)部下のパフォーマンスを高める1on1ミーティングとフィードバック 【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	5	1
	HSV221		(PDU)自分を知り他者を知るコミュニケーションマネジメント -DISCモデルによる-【バーチャル・クラスルーム】	2日	12	0	12	0
	HSV222		(PDU)リーダのためのマインドフルネス -成果発揮へのセルフリーダーシップとマインドフル- 【バーチャル・クラスルーム】	1日	6	0	6	0
目的別・用途別	HSE111		<eラーニング>(PDU)孫子の兵法を現代に役立てる方法	10時間	8	0	8	0
	HSE115		<eラーニング>(PDU)中国古典に見る指導者の条件	10時間	7	0	7	0
	HSE112		<eラーニング>(PDU)「韓非子」のリーダ学	10時間	5	0	5	0
	HSE113		<eラーニング>(PDU)「貞觀政要」に学ぶリーダの心得	10時間	5	0	5	0
	HSE114		<eラーニング>(PDU)「書經」に学ぶリーダの心得	10時間	6	0	6	0
	HSE110		<eラーニング>(PDU)リーダに必要な人間力 三国志から学ぶリーダ学	10時間	7	0	7	0
	HSE099		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済1 -効率性と公平性、アダムスミスとケインズ-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE100		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済2 -GDP、為替、財政-	6時間	4	0	0	4
	HSE101		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済3 -金融政策、ハイエク、フリードマン、シュンペーター-	4時間	2.5	0	0	2.5
	HSE102		<eラーニング>(PDU)よくわかるマクロ経済4 -景気循環、経済成長、格差社会と少子高齢化-	6時間	3.5	0	0	3.5
	HSE118		<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済1 -経済学の思考、費用分析、市場経済、ゲーム理論-	6時間	3	0	0	3
	HSE098		<eラーニング>(PDU)よくわかるビジネス・ミクロ経済2 -不完全な情報、期待効用、行動経済学-	4時間	2.5	0	0	2.5
グローバル								
	GBE010		<eラーニング>(PDU)グローバルビジネスの基礎 -ビジネスルールと多様性-(基本セット)	4時間	4	0	2	2
	GBE023		<eラーニング>(PDU)中国ビジネスの鉄則	10時間	7	0	0	7
	GBE024		<eラーニング>(PDU)インドビジネスの鉄則	10時間	6	0	0	6

*eラーニングコースの日数欄には、平均学習時間を記載しています。

コースコード: PMV065 プロジェクトマネジメント

VCR

コースコード: PMV065 プロジェクトマネジメント基礎 [バーチャル・クラスルーム]

2日間

グループ演習

プロジェクトマネジメント基礎 [バーチャル・クラスルーム]

到達目標 プロジェクトの概念が説明できる。
プロジェクトマネジメントのための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でこれからプロジェクトマネジメント業務を行方。

前提知識 情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、システム開発に関する基礎知識があること。

内容 1. プロジェクトマネジメントとは
2. プロジェクト立上げ(ケーススタディ、演習)
(1)上位マネジメントの役割
(2)プロジェクト憲章
3. プロジェクト計画(ケーススタディ、演習)
(1)プロジェクトマネジメント計画書
(スコープ、WBS、スケジュール、コスト、品質、リソース、コミュニケーション、リスク、調達)
4. 実行とコントロール(ケーススタディ、演習)
(1)ベースラインの確認
(2)パフォーマンス評価
(3)アンド・パリュー・マネジメント
(4)実績報告書作成
5. プロジェクト完了

受講料 ¥66,000 (税込)

コースコード: PME022 プロジェクトマネジメント

VCR

コースコード: PME022 プロジェクトマネジメント基礎

8時間

eラーニング

Re newal

<eラーニング> プロジェクトマネジメント基礎

2日間

グループ演習

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードであるPMBOK®ガイドをベースに、プロジェクトマネジメントの基本を学習します。

到達目標 プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードであるPMBOK®ガイドをベースに、プロジェクトマネジメントの基本を説明できる。

対象者 ITエンジニア職、担当クラスの方でプロジェクトマネジメントの基礎知識を必要とする方。

前提知識 特に必要としません。

内容 1. プロジェクトマネジメントの概要
2. プロジェクトマネージャの仕事の流れ
3. PMBOK®の考え方
4. プロジェクトマネジメントの各知識エリアの概要
5. 修了試験

受講料 ¥22,000 (税込)

コースコード: PMJ066 プロジェクトマネジメント

VCR

(PDU) ワークショップで学ぶ プロジェクトマネジメント実践 PDU

2日間

グループ演習

プロジェクトマネジメントのベースとなるスコープ記述書の作成、WBSの作成、プロジェクトマネジメント計画書の作成、リスク登録簿の作成などプロジェクト計画のための各手法、考え方を、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 12ポイント)の取得が可能です。

到達目標 • スコープ記述書が作成できる。
• ステークホルダー分析ができる。
• プロジェクトマネジメント計画書が作成できる。
• リスク登録簿が作成できる。

対象者 ITエンジニア職、若手・中堅の方でこれからプロジェクトマネジメント業務を行方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. プロジェクトマネジメントの概要
2. PMBOK®ガイドの概要
(1)演習: ステークホルダー分析
3. スコープ記述書
(1)演習: スコープ記述書の作成
4. プロジェクト管理計画書
(1)演習: プロジェクト管理計画書の作成
5. リスクマネジメント
(1)演習: リスク登録簿の作成

受講料 ¥77,000 (税込)

コースコード: PMV092 プロジェクトマネジメント

VCR

コースコード: PMV092 (PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント (前編) -守りから攻めのPMシリーズ- [バーチャル・クラスルーム] PDU

0.5日

レクチャ

(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント (前編) -守りから攻めのPMシリーズ- [バーチャル・クラスルーム] PDU

New

基幹システムなどに代表される大量データの蓄積、利用を主目的としたSoR (System of Record)から、顧客視点を取り入れて、人や組織、市場、物事などの関係性を強化するSoE (System of Engagement)へと拡大しています。従来の社内業務の効率化・利便性改善だけで満足するのではなく、既存ビジネスの高付加価値化や新事業への進出、ビジネスモデルの転換など、顧客視点での企業価値向上をめざす「攻めのPM」へシフトすることが求められています。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 2.5ポイント)の取得が可能です。

※本講座では、「攻めのPM」で必要となる役割について学びます。

到達目標 • SoE (System of Engagement) がもたらす価値を理解し、市場の動向変化を基に、「攻めのPM」の必要性を理解する。
• 「攻めのPM」のマネジメントスタイル、マインドセットを理解する。

対象者 プロジェクト経験のある方でデジタルを始める方。

前提知識 ソリューションビジネスに携わった経験をお持ちのこと。

内容 1. 市場の変化を眺める
2. 2025年の崖(経産省)を乗り越えるための要素
(1)SoRシステムとSoEシステムの本質的な違い、デジタル時代の人材の役割・スキル考察
3. PMI®の主張
(1)矢継ぎ早に発行している標準や実務ガイドの変化
(2)デジタル時代に求められる能力
(3)タレントトライアングル
4. 「攻めのPM」と「守りのPM」
(1)何故、攻めのPMが必要とされているのか?
5. 顧客体験(Customer Experience)を提供するには?
(1)顧客体験(Customer Experience)とは何か?
(2)お客様に感動を与え、ブランドロイヤリティを高めるにはどうすれば良いのか?
(3)ミニワーク：意味のある経験リストを作つみる

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: PMV093 プロジェクトマネジメント

VCR

コースコード: PMV093 (PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント (後編) (演習付き) -守りから攻めのPMシリーズ- [バーチャル・クラスルーム] PDU

0.5日

レクチャ

(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント (後編) (演習付き) -守りから攻めのPMシリーズ- [バーチャル・クラスルーム] PDU

New

顧客視点の価値向上を実現するSoE (System of Engagement)では、より不確実性が高く、俊敏性が求められます。「攻めのPM」として創造性を発揮していくために、必要なマネジメントスキルを追求するマインドセットを、実践演習を通して学びます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 3ポイント)の取得が可能です。

到達目標 • 「攻めのPM」のマネジメントスタイル、マインドセットを体験する。
• 不確実性(俊敏性、柔軟性、継続的変更)への対処、未経験なことに取り組む、創造性が発揮できる。

対象者 プロジェクト経験のある方でデジタルを始める方。

前提知識 「(PDU) デジタル時代のプロジェクトマネジメント (前編)」コースを修了されているか、または同等の知識をお持ちのこと。

内容 1. 顧客視点のサービスを提供するためのプロセス
2. 実践演習：顧客視点のサービスを提供する
(1)顧客の潜在ニーズを理解する(カスタマーマネージャーニーマップを作成する)
(2)インサイトを合意する
(3)新たなサービスを創出する
(4)デジタル要素を取り込む
(5)革新的なアイデアに仕上げる
(6)お客様に発表する
3. プロジェクトマネジャーとして果たすべき役割と自分の動機の振り返り

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: PMV076 プロジェクトマネジメント

VCR

(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化-複数ケースを短期間で学びPM力向上-[バーチャル・クラスルーム] PDU

1日間

グループ演習

(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化-複数ケースを短期間で学びPM力向上-[バーチャル・クラスルーム] PDU

プロジェクトマネジャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対処が必要かを学びます。数多くの事例に取り組むことで、短期間で実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 6.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 • 複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。
• QCD含め様一なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。
• 他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。

対象者 • プロジェクトマネジメントに従事している方(サブリーダ、リーダ、マネジャー)。
• 運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容 1. ケースメソッドによる学習のコンセプト
2. ステークホルダーの合意を得てスコープをコントロールする
3. ステークホルダーを巻き込んで品質を確保する
4. プロジェクトメンバとのコミュニケーション(役割分担など)を行う
5. スコープとスケジュールのバランスを保つ
6. コストとスケジュールのバランスを保つ

受講料 ¥49,500 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード: PMV077 プロジェクトマネジメント

VCR

(PDU) ケースメソッドによるPM判断・行動力強化(上流工程編)-PJの成功・失敗分岐点を学ぶ-[バーチャル・クラスルーム] PDU

1日間

プロジェクトマネージャーがよく遭遇する事例を対象に、トラブル原因を分析し、ある時点・ある状況に対してどのような対策が必要かを学びます。上流工程(企画・基本設計)を主なテーマとして、数多くの事例に取り組むことで、短期間に実践力を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 6.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・上流工程での複雑な前提条件や制約条件のプロジェクトマネジメントにおいて、具体的な問題解決の思考ができる。
- ・QCD含め様々なトレードオフの状況下で、問題解決の思考ができる。
- ・他受講者との交流により、多様な解決方法や文化を理解し、視野を広げることができる。

対象者

- ・プロジェクトマネジメントに従事している方(サブリーダー、リーダー、マネジャー)の方。
- ・運用/保守など特定業務に従事し、プロジェクトマネジメント経験を十分に積むことができない方。

前提知識

「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. ケースメソッドによる学習のコンセプト
2. ステークホルダーとの関係を強化する
3. 要求仕様を明確にする
4. プロジェクトスコープを明確化・コントロールする
5. プロジェクト体制を構築する
6. 要求仕様があいまいな状態で概算見積りをする
7. パッケージ適用開発を推進する

受講料 ¥49,500 (税込)

コースコード: PMV003 プロジェクトマネジメント

VCR

(PDU) プロジェクト経験者のためのプロジェクトマネジメント上級編-[バーチャル・クラスルーム] PDU

2日間

プロジェクトマネージャーが、失敗しない(成功する)プロジェクトをめざすために必要な計画・管理工程における各種ガイドラインについて、講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 12ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・計画・管理工程における各種ガイドラインを用いて、プロジェクトマネジメントを実践できる。

対象者

- ・プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識

プロジェクトの計画と管理に関する基礎知識があり、「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. モダンプロジェクトマネジメントの重要性
2. プロジェクトの立上げ、計画プロセスにおけるマネジメントと留意点
3. プロジェクト遂行プロセスにおけるマネジメントと留意点
4. プロジェクト完了プロセスにおけるマネジメントと留意点
5. 事例演習と講評

受講料 ¥88,000 (税込)

コースコード: PMV078 プロジェクトマネジメント

VCR

(PDU) トラブルプロジェクトのアセスメント-[バーチャル・クラスルーム] PDU

2日間

問題の起きたプロジェクトや起きそうなプロジェクトを短期間にアセスメントし、最初の計画に戻すように回復・挽回する方法を講義と演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 13ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・プロジェクトを短期間でアセスメントし、最初の計画に戻すように回復・挽回する方法について説明できる。
- ・具体的な各種ツールについて説明できる。

対象者

- ・プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。

前提知識

「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. 緊急アセスメントと復旧策の主要概念
2. アセスメント憲章を定義する
3. アセスメント計画を策定する
4. アセスメントを実施する
5. 復旧策を計画する
6. 復旧策を実施する
7. トラブルプロジェクトを予防する
- 8.まとめ

受講料 ¥99,000 (税込)

コースコード: PMV073 プロジェクトマネジメント

VCR

(PDU) プロジェクトの敵を味方にするステークホルダーマネジメント-[バーチャル・クラスルーム] PDU

1日間

プロジェクトの複雑度やスピード感が高まる中、顧客や上級マネジメント、関連部署などプロジェクトに影響を与えるステークホルダーの協力的な関与を引き出すことが、プロジェクトの成功に直結します。このコースでは、ステークホルダーマネジメントと体系的に学び、具体的なツールを修得します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 6.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標

ステークホルダーマネジメントのプロセスを理解し、具体的な作業をイメージできる。

対象者

- ・プロジェクトマネジメント業務を行う方。

前提知識

「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. ステークホルダーマネジメントの基本知識と実践方法を修得できる
2. ステークホルダーのマネジメントを計画するポイントを理解する
3. ステークホルダーそれぞれの関心事と要求を把握することができる
4. ステークホルダー・エンゲージメントのポイントを理解する
5. ステークホルダーとの対立関係をコントロールすることができる

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: PMV095 プロジェクトマネジメント

VCR

(PDU) プロジェクトマネージャーのためのメンバーの力を引き出すモチベーション・マネジメント-行動特性分析に基づく-[バーチャル・クラスルーム] PDU

2日間

部下やメンバーなど、他者の意欲や能力を引き出し、自律的な活動をうながすためには「メンタリング」が効果的です。また、ニューノーマルではリモートでのコミュニケーションが主流となります。非言語情報を活用できない環境下でのオンライン・メンタリングのコツも学びます。このコースでは、様々な場面で頼れるメンターになるためのスキルをスグに使えるフレームワークを通じて学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 13ポイント)の取得が可能です。

※このコースは、統合共育研究所発行の「メンターズガイド」をフレームワークとして利用します。

到達目標

- ・メンタリングとは何かを説明できる。
- ・部下のモチベーションの源泉を説明できる。

対象者

情報システム開発プロジェクトへの参加経験があり、後続の育成に興味を持っている方。

前提知識

特に必要としません。

内容

1. メンタリングの理解
2. メンタリングの構造
3. メンタリングのプロセス理解
 - (1) 診断フェーズ
 - (2) 信頼構築フェーズ
 - (3) 支援フェーズ
 - (4) 自律フェーズ
4. PMメンタリング事例
 - (1) ケースを元に、メンターとしてアドバイスするにはどうするかを議論する

受講料 ¥102,850 (税込)

コースコード: PMV080 プロジェクトマネジメント

VCR

(PDU) プロジェクト・ポートフォリオ・マネジメント-プロジェクトの横断的な把握、経営資源の効果的な配分のために-[バーチャル・クラスルーム] PDU

2日間

組織の戦略設定とプロジェクト選定(ポートフォリオ)、個々のプロジェクト実施の戦略的なプロジェクトマネジメントを学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 13ポイント)の取得が可能です。

到達目標

個々のプロジェクトの状況や特性(進捗、将来性、リスクなど)に応じたプロジェクトの選定・投資・中止などの意志決定について説明できる。

対象者

- ・プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。または複数のプロジェクトを管理する立場の方。

前提知識

「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU) ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

1. キーコンセプト解説
2. 組織戦略の内容
3. 組織戦略: アプローチとテクニック
4. ポートフォリオ・マネジメント: 戰略内容
5. ポートフォリオ・マネジメント: 認定と選定
6. ポートフォリオ・マネジメント: アライメントの維持
7. 戰略的プロジェクトマネジメント
8. プロジェクトマネジメント: アライメントの維持
- 9.まとめ

受講料 ¥99,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/>



コースコード: PMJ054 プロジェクトマネジメント

 **(PDU)**
プロジェクトを円滑に進めるための
合意形成力強化トレーニング **PDU**

2日間

顧客やチームメンバーと合意形成するコミュニケーションのプロセスを理解しながら、自己のコミュニケーションの「クセ」ならびに、その改善・強化方法を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 13ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・成功確率を高める交渉の原則を説明できる。
- ・プロジェクトマネジメントに必要な交渉技法を身につけられる。
- ・顧客と信頼関係を築くコミュニケーションをとることができる。

対象者 5年以上の業務経験がある方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- ビジネスコミュニケーションとは
- コミュニケーションプロセスの理解
 - (1) アイスブレイク
 - (2) 自分の意見を説明する
 - (3) 相手の意見を積極的に聞きだす
 - (4) 解決ポイントを見出す
 - (5) 協力して解決策を作成する
 - (6) 合意を形成する
- コミュニケーションプロセス理解のためのミニ演習
- 総合ロールプレイングトレーニング
- まとめ

受講料 ¥82,500 (税込)

コースコード: PMV081 プロジェクトマネジメント

 **(PDU)** プロジェクトマネジメントの
契約・調達マネジメント
【バーチャル・クラスルーム】 **PDU**

2日間

契約の知識、契約・調達に関するプロジェクトマネージャとしての役割と責任および契約者またはサブコントラクタが契約上の要求通りに実行することを確認するための有益なアクション策について、学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 13ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・契約・調達に関する知識を説明できる。
- ・契約・調達に関するプロジェクトマネージャとしての役割と責任について説明できる。

対象者 プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。

前提知識 プロジェクトへの参画経験があり、「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 契約マネジメントプロセス
- チームワーク・役割と責任
- 契約法の概念と原則
- 契約方法
- 契約の価格協定
- 契約前フェーズ
- 締結フェーズ
- 締結後フェーズ

受講料 ¥99,000 (税込)

コースコード: PMV082 プロジェクトマネジメント

 **(PDU)** プロジェクトマネージャのための
ファイナンシャルマネジメント
【バーチャル・クラスルーム】 **PDU**

2日間

プロジェクト・マネージャに必要な財務・会計の基本、契約時の利益計画などの基礎知識とプロジェクト遂行における財務分析ツールをケーススタディや演習を通して学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 13ポイント)の取得が可能です。

到達目標

- ・財務・会計の基本、契約時の利益計画、資産管理などの基礎知識を説明できる。
- ・プロジェクト遂行における一般的な財務分析ツールについて説明できる。

対象者 プロジェクトに携わる主任技師、技師の方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内容

- 財務の基本
- 収益性の価格設定
- 契約条件
- コスト見積り
- 資産マネジメント

受講料 ¥99,000 (税込)

コースコード: PME701 プロジェクトマネジメント

 <eラーニング>【ナビ機能付き】
(PDU) ファンクションポイント法基礎 **PDU**

4時間

ソフトウェアの機能量を測る手段であり、顧客や開発発注先との価格交渉・見積に効果的なファンクションポイント法の基本を学習します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 4ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ファンクションポイント法の基本について説明できる。

対象者 担当クラスの方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- FP算出方法
- FPの性質と特徴
- FP法と見積
- 修了試験

受講料 ¥12,100 (税込)

コースコード: PME005 プロジェクトマネジメント

 <eラーニング>
(PDU) 2時間でわかる
ファンクションポイント法 **PDU**

2時間

ソフトウェア開発の規模を見積るためのファンクションポイント法について、計測方法の基礎を2時間で解説します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 ファンクションポイント法の概要、および計測手順を説明できる。

対象者 プロジェクトリーダー(マネージャ)の方、または今後めざす方。

前提知識 特に必要としません。

内容

- ファンクションポイント法の基本的な概念
- ファンクションポイント算出手順
- データファンクションの計測
- トランザクションファンクションの計測
- ファンクションポイントの算出
- 修了試験

受講料 ¥8,800 (税込)

コースコード: PMV094 プロジェクトマネジメント

 **PMP®資格試験対策5日間コース**
【バーチャル・クラスルーム】 **PDU**

New

5日間

PMI®より認定を受けたPMP®資格を取得するための試験対策講座です。試験合格に向けた学習のポイントからテクニック、模擬試験、重点解答解説、総復習までを幅広く学習します。PMP®受験要件の1つである学習時間35時間をカバーしています。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU : 35ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMP®資格試験合格に必要なPMBOK®ガイドおよび関連知識、解答のポイントを修得できる。

対象者 PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 プロジェクトへの参加経験があり、PMBOK®ガイドの基礎知識を修得していること。

内容

- PMP®概説と受験申請手続き
- 【ビジネス環境】
 - テキスト レッスン5
「常にビジネスを念頭に置く」
 - 【プロセス】
 - テキスト レッスン2
「プロジェクトを開始する」
 - テキスト レッスン3
「作業の実行」
 - 【人】
 - テキスト レッスン1
「高パフォーマンスマネジメント」
 - テキスト レッスン4
「常にチームを軌道に乗せる」
 - テキスト アジャイル・テーマのまとめ
 - 模擬試験
 - 解答と解説
 - 全体の振り返り

※本コースは、PMI®テキストと補助教材を使用します。

受講料 ¥220,000 (税込)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード: PMV088 プロジェクトマネジメント

 レクチャ
2日間

(PDU) PMBOK®ガイド第7版セミナー【バーチャル・クラスルーム】PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 13ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
• PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコース、および「(PDU)ワークショップで学ぶプロジェクトマネジメント実践」コースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. 序論
2. 価値実現システム
3. 原理・原則
4. ステークホルダー
5. チーム
6. ライフサイクル
7. 計画
8. プロジェクト作業
9. デリバリー
10. 不確実性
11. パフォーマンス測定
12. テーラリング
13. モデル、方法、作成物

※PMBOK®ガイド第7版日本語版 未発行のため、変更の可能性があります。

受講料 ¥92,400 (税込)

コースコード: PME013 プロジェクトマネジメント

 eラーニング
2時間

**<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
プロジェクトとは PDU**

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
• PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. 本ガイドの概要と目的
2. 基本的要素
3. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード: PME014 プロジェクトマネジメント

 eラーニング
2時間

**<eラーニング> (PDU) PMBOK®ガイド
第6版セミナー プロジェクトの運営環境
プロジェクト・マネジャーの役割 PDU**

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
• PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. 概要
2. 組織体の環境要因(EEE)
3. 組織のプロセス資産(OPA)
4. 組織のシステム
5. プロジェクト・マネジャーの定義(概要含む)
6. プロジェクト・マネジャーの影響がおよぶ範囲
7. プロジェクト・マネジャーのコンピテンシー
8. 統合の実施
9. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード: PME018 プロジェクトマネジメント

 eラーニング
2時間

**<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
統合マネジメント PDU**

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
• PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. プロジェクト憲章の作成
2. プロジェクトマネジメント計画書の作成
3. プロジェクト作業の指揮・マネジメント
4. プロジェクト知識のマネジメント
5. プロジェクト作業の監視・コントロール
6. 統合変更管理
7. プロジェクトやフェーズの終結
8. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード: PME011 プロジェクトマネジメント

 eラーニング
2時間

**<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
スコープ・マネジメント PDU**

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
• PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. スコープ・マネジメントの計画
2. 要求事項の収集
3. スコープの定義
4. WBSの作成
5. スコープの妥当性確認
6. スコープのコントロール
7. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード: PME010 プロジェクトマネジメント

 eラーニング
2時間

**<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
スケジュール・マネジメント PDU**

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
• PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容

1. スケジュール・マネジメントの計画
2. アクティビティの定義
3. アクティビティの順序設定
4. アクティビティの所要期間見積り
5. スケジュールの作成
6. スケジュールのコントロール
7. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/>

コースコード:PME008 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
コスト・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

- 対象者**
- PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
 - PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
1. コスト・マネジメントの計画
 2. コストの見積り
 3. 予算の設定
 4. コストのコントロール
 5. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード:PME019 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
品質マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

- 対象者**
- PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
 - PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
1. 品質マネジメントの計画
 2. 品質のマネジメント
 3. 品質のコントロール
 4. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード:PME016 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
資源マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

- 対象者**
- PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
 - PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
1. 資源マネジメントの計画
 2. アクティビティ資源の見積り
 3. 資源の獲得
 4. チームの育成
 5. チームのマネジメント
 6. 資源のコントロール
 7. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード:PME009 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
コミュニケーション・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

- 対象者**
- PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
 - PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
1. コミュニケーション・マネジメントの計画
 2. コミュニケーションのマネジメント
 3. コミュニケーションの監視
 4. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード:PME015 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
リスク・マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

- 対象者**
- PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
 - PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
1. リスク・マネジメントの計画
 2. リスクの特定
 3. リスクの定性的分析
 4. リスクの定量的分析
 5. リスク対応の計画
 6. リスク対応策の実行
 7. リスクの監視
 8. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード:PME017 プロジェクトマネジメント

<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
調達マネジメント PDU

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

- 対象者**
- PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
 - PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

- 内 容**
1. 調達マネジメントの計画
 2. 調達の実行
 3. 調達のコントロール
 4. 修了試験

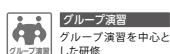
受講料 ¥11,000 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/>



マシン実習

マシンを使用しながらの研修



グループ演習

グループ演習を中心とした研修



レクチャ

座学による研修



eラーニング

インターネット接続による自己学習



その他



バーチャル・クラスルーム

インターネット接続によるオンライン研修

コースコード: PME012 プロジェクトマネジメント


eラーニング
2時間

**<eラーニング>
(PDU) PMBOK®ガイド第6版セミナー
ステークホルダー・マネジメント PDU**

プロジェクトマネジメントのグローバルスタンダードである「PMBOK®ガイド」の内容を学習します。このコースは、PMP®対策講座受講の前提講座です。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 2ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®ガイドの概要を説明できる。

対象者 • PMBOK®ガイドを通してプロジェクトマネジメントの枠組みを理解したい方。
• PMP®資格取得をめざす方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. ステークホルダーの特定
2. ステークホルダー・エンゲージメントの計画
3. ステークホルダー・エンゲージメントのマネジメント
4. ステークホルダー・エンゲージメントの監視
5. 修了試験

受講料 ¥11,000 (税込)

コースコード: PMV091 プロジェクトマネジメント


VCR
0.5日

**(PDU) PMBOK®ガイド第6版と第7版の差分講座—半日でわかる第7版—
【バーチャル・クラスルーム】 PDU**

PMBOK®第7版では、アジャイルマネジメントなど新たな考え方が色濃く入ってきます。PMBOK®第6版と比較してどの程度改訂され、どのような新しい内容が組み入れられたかを、両版の知識エリアを中心に比較し、わかりやすく解説します。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 3.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 PMBOK®第7版の改訂内容を説明できる。

対象者 PMBOK®の内容に関心があり、改訂内容を知りたい方。

前提知識 PMP®資格をお持ちであるか、またはPMBOK®第6版の内容をある程度理解していること。

内 容 1. PMBOK®ガイド第7版の主な変更点
2. 1章から3章の変更点
3. マネジメント・プロセス群の変更点
4. 各知識エリアのプロセス比較
5. 各知識エリアの変更点

受講料 ¥33,000 (税込)

コースコード: SPJ064 プロジェクトマネジメント


グループ演習
1日間

スクラムの基礎と実践

このコースは、アジャイル開発手法の中でも主流のスクラムを取り上げます。基礎知識の解説に加え、実際のプロジェクトの進め方や要素技術など、アジャイル開発/スクラムの基礎と実践について学習します。また演習やワークショップによってアジャイル開発のメリットを体験します。

到達目標 スクラムの基本的なプロセスフレームワークを理解し、実践できる。

対象者 • アジャイル開発の基礎を修得したい方。
• スクラムの修得をめざす方。

前提知識 特に必要としません。

内 容 1. アジャイル開発の概要
2. スクラム入門
3. アジャイル開発の演習/ワークショップ
4. まとめ

受講料 ¥55,000 (税込)

コースコード: SPV045 プロジェクトマネジメント


グループ演習
1日間

**(PDU) [リーダー向け]アジャイル開発における自律型チーム運営
【バーチャル・クラスルーム】 PDU**

アジャイル開発を担当するリーダーとして、その力量がもっとも発揮されるべき局面がチーム運営です。「チームがうまくまとまっているか?」メンバは指示待ちで自分から動かない」というように自律型チームにならないことが多いのが現実です。このコースでは、自律的なチームとは何か、どうすれば自律的なチームになるのかを、開発現場の状況を想定した講師とのディスカッション演習や質疑応答を通して考察します。それを通じて、適用可能なプラクティスからチーム運営のあり方をつかむことをめざします。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6ポイント)の取得が可能です。

到達目標 • リーダーとしてアジャイル手法におけるチーム運営のヒントを説明できる。
• アジャイルプラクティスの実践的な取り組み方を説明できる。

対象者 • アジャイル開発に適したチームを作りたい方。
• アジャイルに限らず、効果的なチームビルディングを行いたいリーダー(マネージャ)の方。

前提知識 • ウォーターフォール開発およびアジャイル開発の基礎知識をお持ちのこと。
• ソフトウェア開発の経験があること。

内 容 1. アジャイル開発におけるチームとは
(1)アジャイル開発とチーム
(2)チームを構成するもの
(3)チームを動かすもの
(4)チームの成長
2. アジャイル開発における要件管理とは
(1)反復のサイクル
(2)ストーリーとタスク
(3)ストーリーの見積方法
3. ディスカッション演習: ユーザストーリー
4. アジャイル開発における進捗管理とは
(1)タスクボード
(2)バーンダウンチャート
5. ディスカッション演習: タスクボードの効果的な使い方
6. アジャイル開発における品質管理とは(CI)
7. アジャイル開発における「カイゼン」とは
8. ディスカッション演習: レトロスペクティブケーススタディ

受講料 ¥46,200 (税込)

コースコード: PMV075 プロジェクトマネジメント


VCR
1日間

**(PDU) マネージャのための1日でわかるアジャイル・プロジェクトマネジメントの効用
【バーチャル・クラスルーム】 PDU**

従来、行われてきた計画重視型のプロジェクトマネジメントから、アジャイル導入への変化をマネジメント視点で学びます。経営管理上のメトリクスを残しながら、プロジェクトガバナンスをどのように確立するかを理解し、顧客に提案できる知識を身につけます。このコースは、PMP®資格更新に必要なポイント(PDU: 6.5ポイント)の取得が可能です。

到達目標 マネジメント視点でのアジャイル開発の利点を理解し、顧客に提案できる。

対象者 アジャイル開発の導入を検討しているマネジャー、リーダの方。

前提知識 「プロジェクトマネジメント基礎」コース/eラーニングコースを修了しているか、または同等の知識があること。

内 容 1. アジャイルの背景
(1)なぜアジャイルが生まれたのか
(2)従来の「ウォーターフォール」との相違
2. アジャイルによるマネジメント
(1)アジャイルマネジメントの導入
(2)失敗例からの教訓
(3)アジャイルマネジメントの事例から
3. まとめ

受講料 ¥38,500 (税込)

コースコード: PDV012 プロジェクトマネジメント


VCR
2日間

**「EXIN アジャイル スクラム ファンデーション」
資格対策【ITPライブ配信】**

EXIN (www.exin.com) 本部が公開する試験要件に沿ったカリキュラムにより基本事項の概念や用例を学習します。なお、研修の最後にアジャイル スクラム ファンデーション認定試験(60分)を用意しています。

到達目標 • アジャイル手法の重要性と、アジャイルがどのように付加価値を付けられるかを説明できる。
• アジャイルの原則とアジャイルマニフェストについて説明できる。
• アジャイル・プロジェクトマネジメント・フレームワークを説明できる。
• アジャイル スクラム ファンデーション認定試験に合格できる。

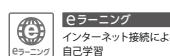
対象者 アジャイル・プロジェクトマネジメント、スクラムの基本を体系的に把握したい方。

前提知識 プロジェクトマネジメントに関する基本的な知識・技術があること。

内 容 1. アジャイルとスクラム
2. 役割、儀式、タイムボックス
3. 手法とプラクティス
4. パックログ
5. 上級概念
6. 計画とリリース
7. モニタリング
8. アジャイルスクラムファンデーション認定試験(60分)

受講料 ¥157,300 (税込)

各コースの詳細(開催時間や注意事項など)、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。 <https://www.hitachi-ac.co.jp/>



コースコード: SPV070 プロジェクトマネジメント 

 グループ演習
1日間

アジャイル開発(スクラム)における
プロダクトオーナー体験ワークショップ
【バーチャル・クラスルーム】

このコースは、ワークショップを通してアジャイル開発(スクラム)におけるプロダクトオーナーの責務、作業内容、振る舞いについて体験します。

到達目標 アジャイル開発(スクラム)においてプロダクトオーナーを実践できる。

対象者 スクラムにおけるプロダクトオーナーの責務、仕事の進め方を理解し体験したい方。

前提知識 特に必要としません。

内容

1. アジャイル開発の概要
2. スクラムの基礎
3. 製品開発のプロダクトオーナー体験ワークショップ

受講料 ¥77,000 (税込)

各コースの詳細（開催時間や注意事項など）、および最新情報は当社Webサイトに掲載しております。お申し込みの際はご確認ください。<https://www.hitachi-ac.co.jp/>



マシン実習
マシンを使用しながらの研修



グループ演習
グループ演習を中心とした研修



レクチャ
座学による研修



eラーニング
インターネット接続による自己学習



その他



バーチャル・クラスルーム
インターネット接続によるオンライン研修



各種研修サービスに関するお問い合わせ

地 区	T E L	F A X
東 京	03-5471-8962	03-5471-2564
大 阪	06-4797-7360	06-4797-7361
名 古 屋	052-269-8940	052-261-8276
広 島	082-546-6172	082-546-6173
福 岡	092-844-7522	092-844-7580

日立講習会お問い合わせ窓口 ▶ <https://www.hitachi-ac.co.jp/inquiry/index.html>